

取扱説明書

CT125ハンターカブ
LEDフォグランプ 12V10W

製品ID

8238:ホワイト
8239:イエロー



■特長

CT125ハンターカブ専用設計のLEDフォグランプキットです。

夜間走行をより安全に楽しむためのLEDフォグランプキットです。

高輝度LEDフォグランプが前方を明るく照らします。

ブッシュガイドパイプ左右(計2か所)にLEDフォグランプを取り付けいただくことで、更に明るくなります。※1

スイッチキットをご使用いただくことで、任意でOn/Off切り替えが行え、作業灯としてご使用いただけます。※2

※1 同キットを2セットご購入ください。左右共通設計です。

※2 別販売のハンドルバー取り付けスイッチをご使用ください。

■製品詳細

発光色 ホワイト

入力電源 12V10W

色味 6000K

取付ボルト M8

取付方式 コの字型ステー

CT125ハンターカブ専用ACC電源ハーネスケーブル

■セット内容

LEDフォグランプ本体 1式

LEDフォグランプオプションステー 1ヶ

フォグランプ取り付けステー 1式

U字バンド(1mm厚ゴム板付き) 1ヶ

CT125専用ACC電源ハーネスケーブル 1ヶ

LEDフォグランプコネクター 1ヶ

結束バンド150mm 5ヶ

フォグランプ取り付けボルト フランジキャップボルトM8×15 1ヶ

フォグランプ取り付けナット 六角セレートナットM8 1ヶ

六角ナットW3/8 2ヶ

平ワッシャーW3/8(M10共通) 2ヶ

スプリングワッシャーW3/8 2ヶ

ネジキャップグレー 2ヶ

※その他、他製品と共通となる部品が同梱されていますが、実際に使用する部品は上記のセット内容の通りです。

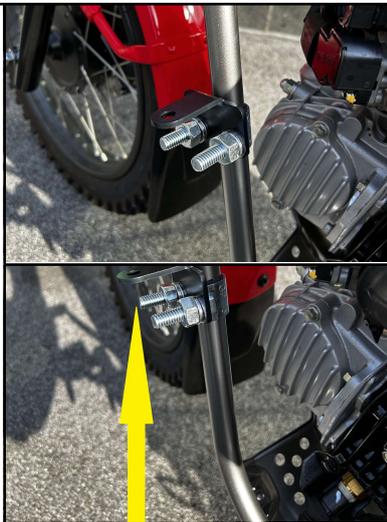
■注意事項

常時点灯仕様です。任意でOn/Offを行う場合、別販売のハンドルスイッチキットをご使用ください。

ライト本体は照射方向を任意で調整できます。

■取り付け手順

フォグランプ
取り付け
ステー(仮
止め)



U字バンド(1mm厚ゴム板付き)をガードパイプに取り付けます。フォグランプ取り付けステーの2箇所(2箇所)の穴にU字バンドのボルトを通し、平ワッシャーW3/8(M10共通)、スプリングワッシャーW3/8、六角ナットW3/8の順に取り付けます(仮止め)。
 フォグランプステー(黒色)にフォグランプ取り付けボルト 六角ボルトM10×25、フォグランプ取り付け歯付座金 M10、ステー、平ワッシャーW3/8(M10共通)、フォグランプ取り付けナット 六角ナットM10の順に取り付けます(仮止め)。
 仮止めされたU字バンドを黄色の矢印のように地面からステーネジまでの寸法が約450mmの位置に調整し、本締めしてください。2箇所の六角ナットW3/8を均等に増し締めし、グラつきがなくなるまで、固定します。
※強いトルクで締め付けると、パイプが変形する可能性がありますので、ご注意ください。
次にフォグランプステー(黒色)を固定したボルトM10×25(黒色)、六角ナットM10(黒色)も増し締めしてください。

U字バンド
の高さ決め



付属のフランジキャップボルトM8×15mm、六角セレートナットM8を使用して、フォグランプ本体Uステーをステーパイプに固定したステーのφ8mm穴へ仮止めします。また走行環境や好みのセッティングに応じてライトの光軸を調整することがあるため後々本締め固定を行います。

ネジキャップ
を被せる



ネジキャップ(カラー:グレー)をライトステー裏側のボルト2箇所(2箇所)に差し込みます。
※走行中にキャップが落下しないよう、ポジションが決まり次第、ゴム系素材用の接着剤で固定されることをお薦めします。

結束バンド
で配線をパイ
プに固定



フォグランプ後ろから出ている配線をガードパイプの上方向に向かって、3箇所、等間隔で固定してください。配線は画像のように、パイプの後方に向けてとスムーズな配線取り回しとなり、見栄えがよくなります。
※電線のたわみがないよう固定してください。

ハンドル周
りの電線処理



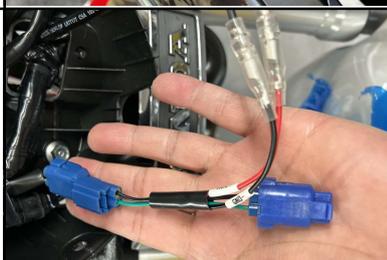
ハンドルを左右に目一杯舵取りをした際、配線が突っ張らない状態でヘッドライト内にフォグランプからの電線を引き込みます。配線が突っ張った状態では走行中に配線が破損する恐れがあります。配線は若干のたわみを持たせた状態にしてください。

ヘッドライト
レンズ取り
外し



ヘッドライトケースとヘッドライトレンズを止めているナベネジ2本を外し、ヘッドライトレンズを斜め下方向に引きます。赤丸のコネクターの爪を上から抑えながら、コネクターを引き抜くとレンズが外れます。
※手を滑らせてレンズを落下させないようにご注意ください。

車体側ACC
電源ハーネ
スケープの
カプラー接
続



オスカプラー(ダミーカプラー/青色)をメインハーネスから抜き取ります(爪を押しながら引き抜きます)。外したオスカプラー(ダミーカプラー/青色)はメスカプラーに差し込んでください。
 車体側メインハーネスにGT125専用ACC電源ハーネスケーブルのカプラー(青色)を割り込ませます。オス、メスカプラーをそれぞれを接続してください。

<p>ACC電源 ハーネス ケーブルのギ ボシ端子接 続</p>		<p>ヘッドライト本体に引き込んだCT125専用ACC電源ハーネスケーブルとフォグランプギボシを接続します。 黒色の配線同士、赤色の配線同士で接続します。 ※黒色電線 マイナスアース線 ※赤色電線 ACC電源線(キーオンで通電する)</p>
<p>配線を整え ヘッドライト レンズを戻 す</p>		<p>ヘッドライト内部の配線を整え、ヘッドライトレンズを元の通り、ヘッドライトケースに組み込みます。配線はレンズ裏側の凸部分の干渉を回避するよう、ヘッドライトケース内の隙間に上手に戻してください。 レンズ裏面とコネクター類が干渉すると、レンズが所定の位置に収まらず、ケースのネジを固定することができません。</p>
<p>ライトの高 さ微調整</p>		<p>実際にエンジンを始動し、壁などを利用してライトの光軸調整を行います。フォグランプ本体の左右計二カ所のボタンボルトM6を仮止め状態にします。また同時にフォグランプの左右を照らす方向も調整してください。 ※実走行の際、光軸を調整する可能性があるため、8割ほど締め込んだ状態にします。素手で力を入れてフォグランプ本体を動かすと、なんとか動く位のトルクで問題ありません。</p>
<p>光軸の確認 ①</p>		<p>画像の車体はフォグランプを左右パイプバーに取り付けた車体です。夕暮れから夜に掛けて光軸調整を行うことをお勧めします。 まずはエンジンを始動して、ランプや計器類の照明に異常がないことを確認してください。 ※光軸調整の際、ハンドルを切り、ランプの向きや配線に負担が掛からないことをチェックしてください。</p>
<p>光軸の確認 ②</p>		<p>実際にシートに座り、車体を垂直に起し、画像のように建物等の壁を利用して、光軸調整を行います。フォグランプの左右方向、上下方向を決定します。ネジ、ナットは固定する際、目一杯締め込まず、8割ほど締め込んでください。 ※フォグランプはヘッドライトよりも強力な照度があります。上向きにすることで、対向車の迷惑となる場合があります。そのため、必要以上に上向き(遠くを照らす)ことはお控えください。</p>
<p>■2灯仕様について 取付手順は1灯を基本として解説しています。2灯仕様の場合、1灯と同じ要領で2灯目を取り付けて下さい。CT125専用ACC電源ハーネスケーブルの接続は、1灯に追加でもう1つのCT125専用ACC電源ハーネスケーブルを接続します。他は説明内容通りです。</p>		
<p>■スイッチ(オプション)について 1灯もしくは2灯を同時に点灯、消灯のコントロールが可能です。ハンドルバーにスイッチを取り付けし、ボタン操作で電源を切り替えできるスイッチです。走行中や停止時にご使用いただけます。QRコードのページ内で販売中です。 ○別販売のハンドルバースイッチ 製品ID 8240 LEDフォグランプ用ハンドルバースイッチOn/Off</p>		
<p> 注意事項</p>	<p>※CT125のアクセサリ用電源であるACC電源線(表示:ACC+/白色)に接続しています。フォグランプ2灯にUSB電源もしくは油温計程度が適正な使用電気量となります。それ以上の電気容量を消費すると、電気量が不足し、故障の原因となったり、バッテリーに依存するセルモーター始動ができなくなりますので、ご注意ください。</p>	
<p>発売元</p>	<p>〒391-0013 長野県茅野市宮川7495 TEL 0266-75-5770/FAX 0266-75-5440 MINIMOTOバイクパーツ</p>	

